



令和8年度 富士市立東小学校グランドデザイン

校訓 やさしく かしこく たくましく

須津中学区小中一貫教育

目指す子ども像

★たくましい子★

自己調整力 読解力

人間関係形成能力

- ◎夢中になって学ぶ
- ◎チャレンジノート
- ◎知・徳・体・特活の交流
- ◎須津小との全学年交流

国

- 持続可能な社会の創り手の育成
- 日本社会に根差したウェルビーイングの向上

学校教育目標

たくましく 挑戦する子

重点目標

自分から やってみよう

県

未来を切り拓く人材の育成と社会を生き抜く力を育む教育の実現

目指す子ども像

「夢中」になって学び、生き生きと表現する子
 思いやりの心を持ち、仲間と協働する子
 自分が好き、学校が好き、浮島が好きな子

人間関係形成能力 読解力 自己調整力

幼稚園・保育園
こども園との連携
浮島小との交流



富士市

明日を拓く 輝く
「ふじの人」づくり

学校経営目標

子どもと共につくる学校

徳:生徒指導

人間関係形成能力 読解力

- 相手の気持ちを考え、折り合いをつける
- 多様な考え方を受け入れる
- SNSと安全に付き合う力をつける

知:研修

できた・わかったを実感し授業を楽しむ子
～相手のハートに届けよう

相手のハートを受け取ろう～

自己調整力 読解力

- 聴いて！私の考え なるほど！あなたの思い（伝えようとする・分かってようとする）
- 工夫しながら粘り強く取り組む
- 授業と家庭学習のつながりが分かる

体:心身

自己調整力

- 心身ともに元気に過ごす
- 楽しみながら体力をつける
- 食に興味をもつ

特活:きずなづくり

人間関係形成能力

- 自ら企画し協力して行う活動を楽しむ
- 全校の活動、学年主催の児童集会
- 学年間の交流、三校・地域とのつながりづくり

コミュニティスクール ～地域とともにある学校～

働きやすさと働き甲斐のある職場環境 ○教育活動に力を注げる ○教職員が健康で過ごせる

児童学校評価目標値（前年平均値） ○学校が楽しい 100(100) ○温かい聴き方ややさしい話し方 90(86) ○自分にはよいところがある 85(82) ○「やってみよう」という気持ちで取り組む 95(90) ○授業で学ぶことや友達と学ぶことが楽しい 100(98) ○進んで表現しようとする 96(92) ○（保護者）東小は安心して子どもを任せられる 100(100)

グランドデザインについて



～令和8年度、学校が力を入れて取り組む内容を伝えます～

東小学校の校訓は「やさしく かしこく たくましく」、学校教育目標は「たくましく 挑戦する子」、須津中学校区3校で目指している子ども像は「たくましい子」です。学校生活のいろいろな活動の中で、「自分はこんなことができる」「こんな良さがある」と、自分の可能性に気付いたり、成長を感じたりしてほしいと考えています。そして、仲間と助け合いながら、力強く進んでいける子を目指しています。

○小中一貫教育（須津小・須津中との連携）

須津中学校、須津小学校と本校は今、「小中一貫教育」を進めています。小学校での教育活動を踏まえて中学校の教育活動を考えること、中学3年生の目指す姿を踏まえて小学校の教育活動を考えることなどを行っています。3校では、「この前うまくいったから、この方法でやってみよう。」「今度はこの方法を試してみよう。」など、あらゆることで自分を振り返りながら調整し（調整力）、「こんなことを言いたいのかな。」「これを伝えたいからこう言おう。」などと考えながら文章を書いたり会話をしたりする力（読解力）をつけることにより、周りのいろいろな人たちとよりよく関わる力（人間関係形成能力）を育てていこうと考えています。

○重点目標「自分から やってみよう」

○学校経営目標「子どもと共に作る学校」

「自分から やってみよう」という重点目標は、令和7年度に続き2年目になります。自分たちで考え工夫し積極的に活動する姿がよくみられるようになってきました。

令和8年度は、自ら「こうしたい」と考えたり、責任をもって選んだり決めたりするという意識を、より一層もてるようにしたいと考えています。

グループのこと・クラスのこと・学校のことを自分たちで解決していこう、自分たちが運営していこう、という意識をもてるようにしていきます。そのためには、「目標をどうしたら達成できるか」「問題をどうしたら解決できるか」「どうしたら多くの仲間に広められるか」などを、子ども自身が考え、全体に発信していきます。教員は子どもたちと課題を共有しながらサポートし、主体的に動ける子を育てていきたいと考えています。

こうした経験を積むことで、子どもたちに「自分はやればできる」という自己効力感、「役に立てた」という自己有用感を育てていきたいと思えます。

○地域とともにある学校

昨年度も、様々な形で保護者の皆様や地域の方々のご協力をいただき、教育活動を行ってきました。浮島スポーツフェスティバルでは、地域の方々と一緒に種目を楽しみました。浮島地区文化祭では、各クラスの催しを楽しんでいただき、温かい言葉掛けをいただき自信をもちました。また、日頃から、校舎内外の環境整備、登下校の見守り、体験や学習の支援、読み聞かせ…と、子どもたちの学習を広げ深めたり、安全な環境で安心して過ごせたりするためのサポートをたくさんしていただきました。

今年度も、保護者の皆様はじめ地域の方々のお力をお借りしたいです。子どもたちは、地域の皆様に温かく見守られている、地域に居場所があることを実感し、安心して成長していくことと思えます。自分が好き、学校が好き、浮島が好きな子を育てていくために、ご支援をお願いします。

○働きやすさと働き甲斐のある学校

子どもたちにより良い教育をしていくためには、教職員が心身ともに健康で、子どもたちとしっかり向き合える環境が大切です。教職員が働きやすく、働きがいを持てる学校にすることで、子どもたちの学びの質を高めていきます。